

アロマノート

aroma note

植物の香りに親しみ

「心」いきいきと、「身体」すこやかに

フランキンセンス

学名：Frankincense (Olibanum)

科名：カンラン科

抽出部位：樹脂

産地：ソマリア、エチオピア 他



樹皮に切れ込みを入れると乳白色の樹液が出ることから、別名「乳香」とも呼ばれる『フランキンセンス』。古代から薫香として用いられた宗教儀式に欠かせないものでした。また、新約聖書ではイエス・キリストが誕生したとき、東方の三賢人がそれぞれ「黄金」、「没薬」とともに乳香を捧げたとして有名で、当時、宝石と同じくらい貴重なものでした。

乳香は、鎮痛・抗炎症作用などがあり漢方薬としても用いられています。

樹皮から抽出するフランキンセンス精油はウツデイで深い香りがし、気分が落ち込んだときや不安なときに心を平静にしてくれます。また、皮膚の活性化やシワやたるみの予防、皮脂のバランス調整など優れたスキンケア効果があり、紫外線などによる肌のダメージケアにおすすです。

○スキンケア

洗面器などの熱めのお湯をはり、精油を1〜3滴入れて蒸気を顔全体にあてる。また、化粧水で潤いを与える。

※化粧水の作り方

グリセリン（エタノール）5^{ミリリットル}（小さじ1）にアルコール5^{ミリリットル}を入れ、精油を1滴加えてよく混ぜる。精製水40^{ミリリットル}を加えて保存用ガラス瓶に移す。使用する際によく振ること。

※使用前に必ずパッチテストを行い、作った化粧水は長期間保存せず、早めに使い切ってください。